

【ATWスパム検知サービス】

スパムメール解決法の一つにRBL(Realtime Blackhole List)／SURBL(Spam URL Realtime Black List)等、ブラックリスト参照による自動判定する方法が有ります。しかしこのRBLの中には、中国のIPアドレスが無作為に列挙されていたり、中国発信メールを全て拒否するリストも存在します。中国でのビジネス展開では、この様なRBLを参照した「スパム対策ソフト」は導入出来ません。

「ATWスパム検知サービス」の特徴⇒「Greylisting + SPF(Sender Policy Framework)+ atworks ACL Policy」

スパムの疑いがあるメールについては送信元サーバ(SMTPサーバ)のシステムチェックを行います。スパムメールの多くは、正規の手段で送信されず、踏み台サーバを経由したり、送信元を偽る(なりすましメール)等の場合です(Greylisting 効果)。

この送信元サーバ経路を調査する事により、80%以上のスパムメール判別に成功しました。

言語解析フィルタや送信経路を調査しても SPAM と断定出来ないメール(約 20%)は配信致します。

SPAM と断定出来ない約20%は、受信頻度による学習効果が働きスパム判別を高める事が出来ます。

「ATWスパム検知サービス」のご利用料金

ユーザ数	基本料金	追加料金	合計
～25	600	基本料金に含む	600
26～50		300 元	900
51～100		600 元	1,200
101 以上 50 単位	1,200	250 元／50	

愛梯維(上海)信息技術有限公司